

2018年4月、 富山大学は 生まれ変わります

グローバル化が急速に進展するこの世界において、人々が直面する課題はより一層多様で、しかも複雑に様々な要素が絡み合うようになってきています。富山大学は、2018年4月に学部を新設・再編し、9学部にわたる「知」を結集し、より実践的な問題解決能力を備えた人材を育成します。

安全・安心な都市をつくり、地域創生を可能とする人材を育成するため
「都市デザイン学部」を新設 **設置申請中**

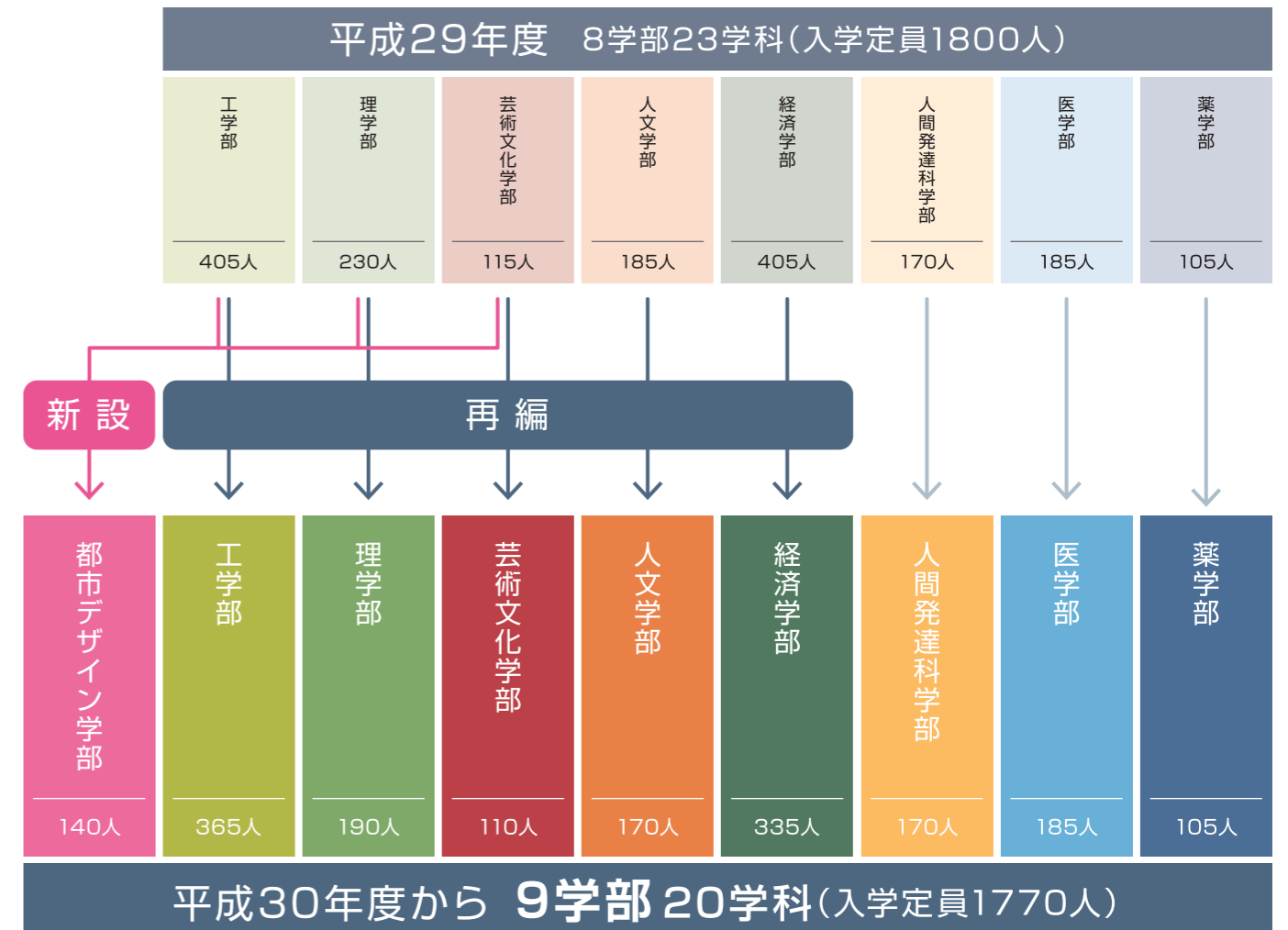
キャンパスや学部の壁を越えた全学共通の質の高い教養教育を提供するため
「新たな教養教育」を実施

時代の変化に合わせて積極的に社会を支える人材を育成するため
工学部を6学科から1学科5コースへ再編

実技系と理論系との異なる属性の学生が共に学ぶ「融合教育」をさらに促進するため
芸術文化学部を5コースから4コースへ再編

富山大学の学部再編構想

本学は、平成30年4月に「都市デザイン学部」を設置し、併せて、工学部の改組及び人文学部、経済学部、理学部、芸術文化学部の入学定員を変更する予定です。更なる少人数教育を実施することにより、きめ細かな教育体制を構築します。



※掲載内容は予定であり、今後、変更する場合があります。

富山大学の「新」教養教育

各キャンパスの教養教育を集約し、五福キャンパスにおいて「新たな教養教育」を実施します。多様な学生の混在から生まれる教育効果とともに、キャンパスや学部の壁を越えた全学共通の質の高い教養教育を提供します。

